



お知らせ

記者発表資料

平成24年12月20日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ 島根県政記者会
広島県政記者クラブ 中国地方建設記者クラブ
福山市政記者クラブ 尾道記者クラブ
三原新聞記者クラブ

新しい道「尾道松江線」の第2回リレーシンポジウムを開催します！ 山陰・山陽の新たな幕開けへ ～夢をつなごう～

- 広島県の瀬戸内沿岸にある尾道市から広島県北部の三次市を經由し、島根県の県都松江市を結ぶ尾道松江線の開通に向けて、その活用方法や地域の期待、経済効果など山陽と山陰を結ぶ高速道路としての幅広い可能性について考える機会としてシンポジウムを開催します。
- 日本海側、瀬戸内海側、そして中山間地域というそれぞれの地域特性（自然、資源、産業、経済等）に着目して、尾道松江線を活かした地域の連携を期待することから3回に分けて開催するリレーシンポジウムとしています。
- 広島大学大学院社会科学研究科の戸田 常一教授による基調講演「尾道松江線の開通による効果と備後地域の活性化」や経済界、地域づくり関係者などを交えたパネルディスカッションを行い、平成26年度に全線開通を予定している尾道松江線について地域の期待や開通後の可能性を探ります。

【開催概要】

日 時：平成25年1月14日（月）13：30～16：30

場 所：しまなみ交流館（テアトロシェルネ）市民ギャラリーホール

広島県尾道市東御所町10-1

※詳細の内容は、別紙の「案内チラシ」を参照願います。

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長 沢口 俊樹

【担 当】調査設計第二課長 平西 邦裕

TEL(084) 923 - 2510

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

平成26年度全線開通に向け、尾道松江線を整備中！

中国横断自動車道

尾道松江線

第2回

リレーンポジウム

山陰・山陽の新たな幕開けへ～夢をつなごう～

至 松江

至 三原

尾道JCT

入場
無料

尾道北IC付近

至 福山

日時

2013

1/14

祝
月

13:30～16:30 (開場13:00)

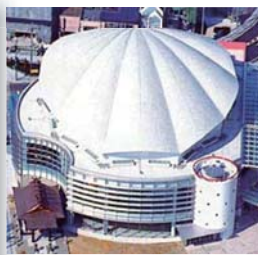
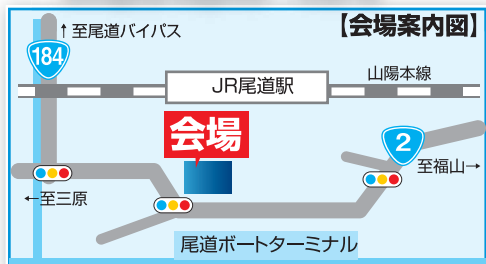
場所

しまなみ交流館
市民ギャラリーホール

広島県尾道市東御所町10-1

TEL(0848)25-4073

定員約150名



※JR尾道駅南口から徒歩1分

※有料駐車場もございますが、限りがありますので公共交通機関をご利用願います。

基調講演

尾道松江線の開通による
効果と備後地域の活性化

講師

とだ つねかず
戸田 常一氏

広島大学大学院 社会科学研究科 教授

パネルディスカッション

コーディネーター

北村 浩司氏

中国新聞社 総合編集本部長

パネリスト

広島経済同友会尾道支部長：中島 秀晴氏

世羅町観光協会副会長：吉宗 誠也氏

尾道市長：平谷 祐宏氏

広島県

中国地方整備局福山河川国道事務所

※お申込みは裏面を参照してください。

【主催】国土交通省中国地方整備局

【共催】中国経済連合会、島根県、広島県、松江市、出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町、尾道市、三次市、庄原市、世羅町
中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会、尾道松江線・国道54号等沿線連絡協議会

【後援】中国新聞社、山陰中央新報社

【お問い合わせ】中国地方整備局福山河川国道事務所 調査設計第二課 TEL084-923-2620(平日9:00～17:00)

平成26年度全線開通に向け、尾道松江線を整備中！

中国横断自動車道 尾道松江線リレーシンポジウム

■開催趣旨

広島県の瀬戸内沿岸にある尾道市から広島県北部の三次市を経由し、島根県の県都松江市を結ぶ尾道松江線の開通に向けて、その活用方法や地域の期待、経済効果など山陽と山陰を結ぶ高速道路としての幅広い可能性について考える機会としてシンポジウムを開催します。

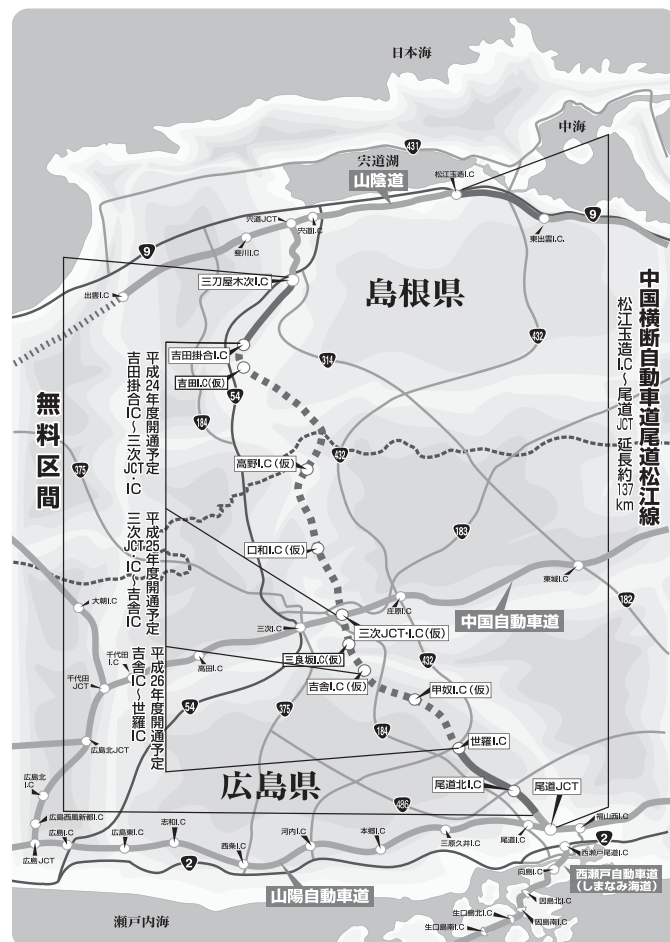
日本海側、瀬戸内海側、そして中山間地域というそれぞれの地域特性（自然、資源、産業、経済等）に着目して、尾道松江線を活かした地域の連携を期待することから3回に分けて開催するリレーシンポジウムとしています。

開催済み

【第1回】平成24年12月1日（土）
飯南町「ふれあいホールみせん」

予告

【第3回】平成25年2～3月
三次市（予定）



講師プロフィール



とだ つねかず

戸田 常一 氏

広島大学大学院 社会科学部 教授
1951年大阪府生まれ。

京都大学大学院工学研究科修士課程修了。工学博士。同大助手、講師、助教授。広島大学経済学部附属地域経済研究センター助教授、経済学部教授等を経て、04年から現職。

専門は地域政策論、都市・地域計画論。地域の社会経済に関連した様々な問題を対象にして、実態把握と分析、課題整理、政策提言、実践模索など、多岐にわたっている。

地域経済分析と社会資本整備、瀬戸内海の持続的発展策などの研究に従事。

主な社会活動として、広島県国土利用審議会(会長)、東広島市都市計画審議会(会長)、(公財)ちゅうごく産業創造センター調査事業推進委員会(委員長)等を務める。

第2回 参加申込み（FAXまたはメールで）

ふりがな			
お名前			勤務先
ご住所	〒		
電話番号	() -	参加人数	名

※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営にのみ使用します。

※定員に達した場合は、お断りさせていただきます。

〈申込み先〉中国地方整備局福山河川国道事務所 調査設計第二課 行

FAX 084-923-2517

メールアドレス fukuyama@cgr.mlit.go.jp

申込み締め切り：平成24年12月26日（水）